

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R6-15号)

令和6年11月11日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和6年11月8日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

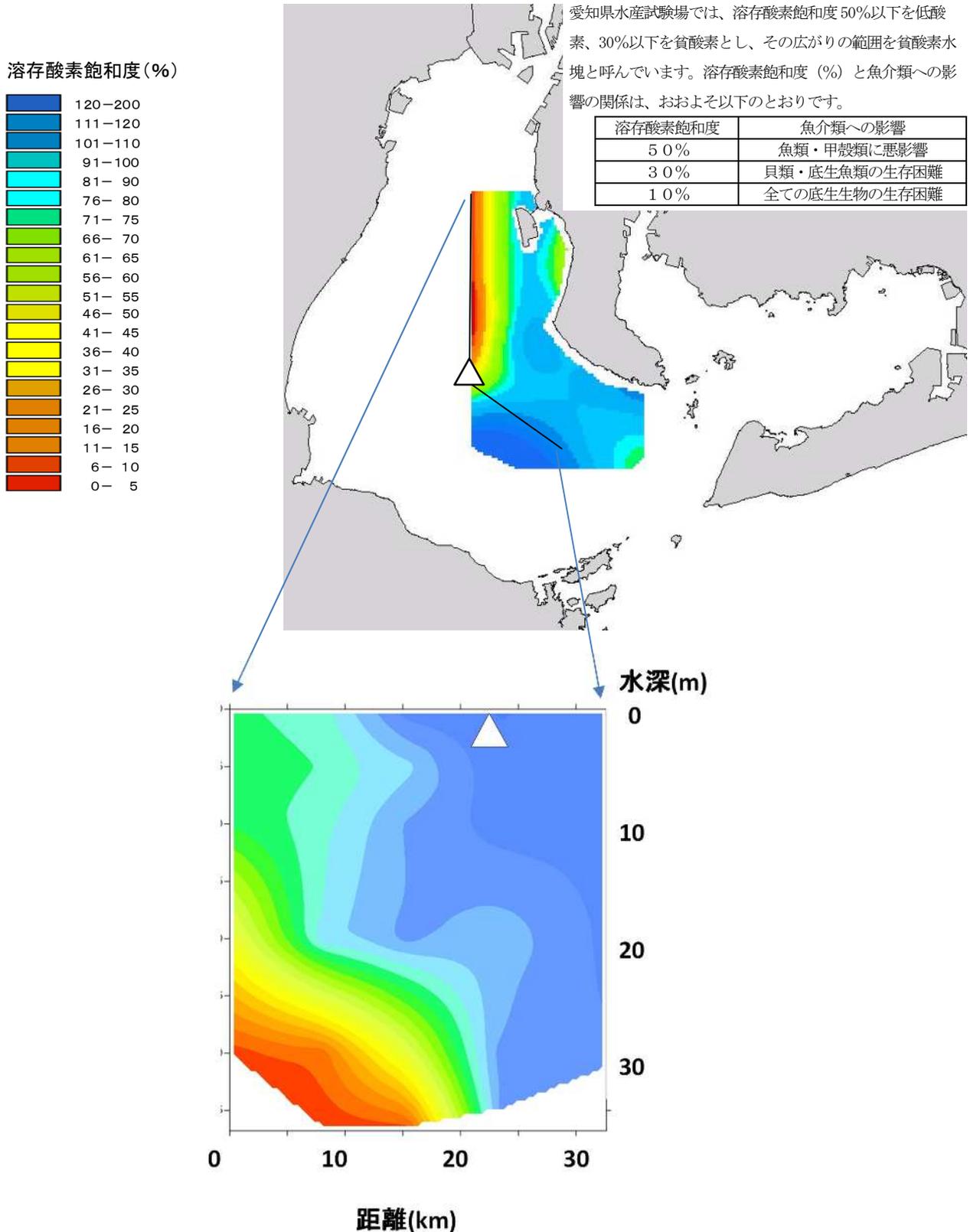


図1 伊勢湾 (11月8日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「〜いわ」調査)

伊勢湾

11月8日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾では貧酸素水塊はほとんど確認されませんでした。10月25日調査(図2)と比べると、溶存酸素飽和度30%以下の範囲は縮小していました。表底層間の水温・塩分の差は小さくなっており、今後は、水温の低下に伴い海水の上下混合が進み、貧酸素は解消すると考えられます。

今年度の貧酸素情報は今回で終了します。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)		塩分	
表層	20.6	~ 22.5	28.9	~ 31.8
底層	20.7	~ 23.5	30.6	~ 33.2

参考

前回調査時の伊勢湾底層の溶存酸素状況

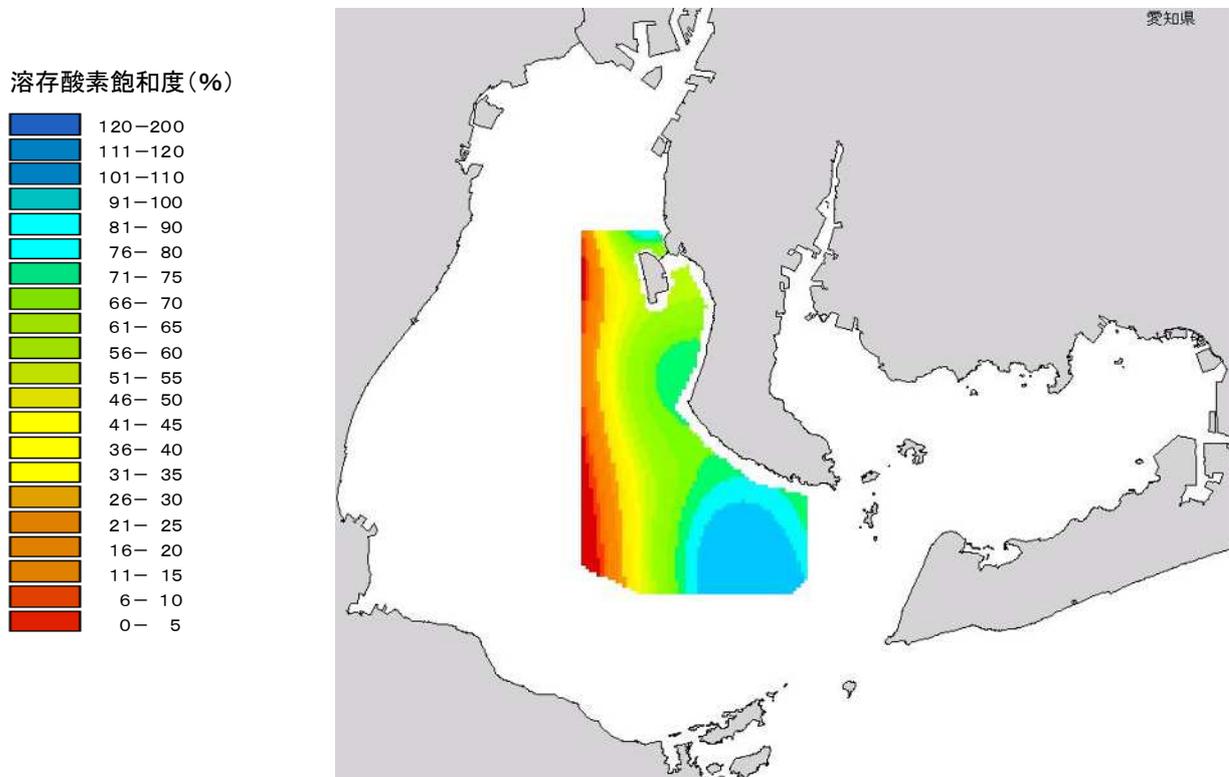


図2 令和6年10月25日(伊勢湾)